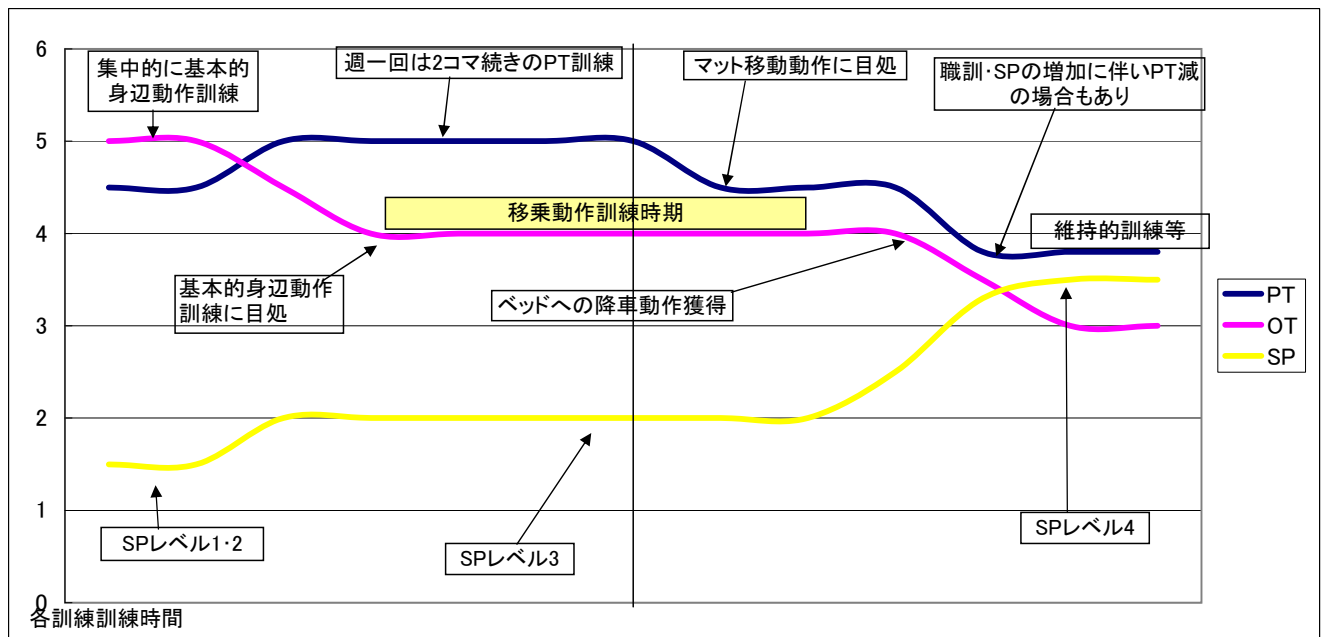


C5完全若しくはC5不全と診断された方で感覚は全身にあるが運動は完全に麻痺している方

診断(ASIA)	C5完全	Zaccolliの分類	C5A・C5B・C6A
		フランケルの分類	A・B
到達目標	D	最大限の条件設定をすれば、最小限の介助で生活が可能になります。(C6A)	
	E	最大限の条件設定をしても、ある程度の介助量が必要になります。(C5B)	
	F	最大限条件設定をしても、かなりの介護量が必要。むしろ介護者の合わせた環境設定も多く取り入れる必要があります。(C5A)	
獲得可能動作	食事:	自助具使用にて可能となります。	
	車いす操作:	平坦路では、自操可能、屋外では、電動車いすの使用を検討する場合があります。	
	整容:	自助具を使用し、寄り付きのよい洗面台で可能になります。	
	更衣:	手袋はループ等の改良を行い、着脱の可能性がありますが。上着は大きめの丸首シャツの脱着は可能になります。ズボンにC5Bで脱衣は可能となってきますが、着衣は困難です。C6Aでは着脱が可能となります。	
	ベッドへの移乗:	車いすからベッドへの移乗は概ね可能となります。ベッドから車いすは、一部のものは可能となりますが、困難なものも多くあります。	
	排尿:	自己導尿の手技が可能になります。尿捨てが可能となってきます。C6Aでユリドーム型収尿器の脱着も可能となってきます。	
	排便:	C5A・Bでは、排便動作は、多くの介護を要します。洋式便座への乗り移りは困難です。C6Aにてレザートイレにて自立可能です。	
	入浴:	C5A・Bでは全介助となります。C6Aでシャワー浴が一部可能になります。	
	自動車関連動作:	自動車への乗り込み、車いすの積み込みは困難です。運転については、一部可能になる方もいます。	

利用契約から終了までの訓練進捗状況に応じた一週間の標準的な訓練時間



利用契約開始

訓練終了

※これらの時間や獲得動作は、目安であり、実際の時間や獲得動作には個人差があります。